

た人は地震保険の方も全額ではないが給付される事になる条件があるので広げる条件が出来るのかなと思っている。

飛山 コロナの問題が終われば旅行をやりましょうよ。

旅行は一緒になって仲間意識が高まり交流にもなる、夫婦でも行けるし。

20人以上だと中々集まらないし難しいと思うけれど、少人数で良いからやりたいと思う。そして組合員以外の人を誘って組合員になつてもらう、例えばグラウンドゴルフクラブで旅行するのはどうか。

吉田 旅行か、なるほどクラブで旅行。

飛山 年金者組合のクラブだから。

司会 それは良いですね、北部カラオケもこの前定例会に10人集まって女性が多い。今度旅行に行こうと提案してみる、多分行こうという事になると思う。

飛山 一割ぐらい組合で補助を出せば良い。旅行も楽しくなければ仲間を増やせない事で大事ですね。

「ジェンダー平等」

女性の役員を

司会 女性の人達の活動参加をどの様にするか、この点で皆さんの意見がありましたら出して頂きたい。

飛山 執行部に女性に大勢入って貰うと良いと思う、男性だけで考えたらうまく行かない。

大野 組合員としては女性の方が何人か多いんですよ、ただ活動家が少ないですね。

宇佐美 県本部でも9,500人の内、女性が1,200人位多い。

吉田 越谷も今年度一人女性の役員が増えた、しかしもう少し増えないとね。

飛山 3人いると文殊の知恵で、色々な事が出来る。

吉田 現在女性役員は4人いるが、体調不良で二人の活動になつていて。

宇佐美 ジェンダー平等という面で女性自身がなんとか役員になつて、声を出して貰いたい。

吉田 今の時代だから女性が出て来ないといけないですね。

でもまだ日本人というのは女性は遠慮するんだね。

大野 新婦人は色々やつていて。

吉田 この前、市の老人会の役員選挙があったが、役員(10人位)しか投票が出来ない、僕も投票し女性の人を委員長にしたら一票しか取れない、後は皆んな女性の人を遠慮しますとそういう時代という組織なんですね、だから女性をもっと増やさないと今の時代だから。

飛山 難しい問題がありますけれど、でも女性に頑張ってもらわないとね。

司会 グラウンドゴルフやつている人、女性が多いですね。

吉田 グラウンドゴルフやつている人は、女性が圧倒的に多く、準備など率先してやつてくれているから助かる。

そういう人いかに参加して貰うか、誕生会には積極的に参加してくれるから助かりますよ。

「越谷支部」結成30周年を

豊かに迎えよう

司会 最後に今後の年金者組合の活動について、考えやご意見がありましたら。

飛山 勉強会をやつたら良いと思う。講演会など殆どお金がかからないでやれますから例えば「反原発」の講演やる、多少お金を出したりするがお金出さなくてもやつてくれる所は結構あるんですよ、その様な勉強会をやつたら良いと思う。

宇佐美 「原発」「憲法」等いっぱいある。

吉田 今年は年金者組合越谷支部結成30周年になる。30周年も講演会をやるかと総会の時に、内容はまだ決めていないがやる方向は決めた。30周年に関わる問題も含んで、「年金問題」「戦争の問題」も含んでお話しして貰う。

飛山 僕なんか戦争を逃げ回った経験がある、戦争前夜の感じがヒタヒタと近づいて来ているという感じを受ける。

特に今の岸田首相は安倍より悪いよ、本当に何でも閣議決定で決めちゃつて、戦争の問題は勉強した方がいいから、やろうよタダの講師いっぱいいますよ。

宇佐美 労働組合の役員の経験のない人が

今たくさん入つて来ているんで、支部全体でやるよりは北の方とか真ん中とか南の方でミニ集会というか、皆さん集まりやすい所で規模は小さくても、どんな事を勉強したいか見た上で、今はまさに「憲法」「戦争」の問題でやると良いのかなと、それが終わつたら次は「社会保障」の問題とか。今戦争の問題、タモリ氏が言っている「新しい戦前」になるんじゃないかと言っている。

司会 岸田内閣をどういうふうにとストップをかけるかというのが大きなテーマに成りつつある、大軍拡の問題とも関わつて。

飛山 安倍より悪いというのはウケがいい、分かりやすい

宇佐美 喋り方がソフトだから何となく今まで来ているが、やつている事は安倍以上に悪い、大軍拡・大増税の先に何があるかと言えば、社会保障制度の大改悪ですよ、年金を下げるなんてとんでもない話。

飛山 軍事費を増やす為には、社会保障を削らざるを得ない

司会 今日は4人の出席者から貴重な経験をうかがうことができました。

また今後の越谷支部の活動を進めるうえ

での重要な提案もいただくことが出来ました。どうもありがとうございます。

吉田 年金者よ立ち上がれ！
年金者組合よ立ち上がれ！

「ねんきん越谷」の歴史

第1号は支部結成直後の93年4月。最初はB4片面、12号からB4両面、最初は手書き、途中からガリ版刷り、28号からワープロ活字、58号からパソコンを使用。印刷も200号から白黒から赤白の二色刷り(現在まで)になりました。機関紙作成に携わった人は坂本昌三さんから佐伯正夫・二瓶英夫・樋口昭男・川田英夫・山本英郎・吉田健治・伊東正人・五十嵐光範・森秀夫さんにいたつています。「ねんきん越谷」300号を記念して、第1号から300号までを記録するため、1枚のDVDに収める予定です。収めたDVDは今年行われる越谷支部第31回総会の時に、希望者には販売する予定です。是非購入してご覧ください。

300号記念・絵手紙

5班…世木澤愛子さんより

